

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会… 3月31日 期末配当…… 3月31日 中間配当…… 9月30日
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 [公告掲載ウェブサイトアドレス] http://www.seiko-co.com/
単元株式数	100株

株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料) (郵送先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行 証券代行部
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同連絡先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (通話料無料)

■住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申し出先について

株主さまの口座のある証券会社にお申し出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主さまは、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行にお申し出ください。

■未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行にお申し出ください。

■「配当金計算書」について

配当金支払いの際に送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

◎ホームページのご案内◎

最新のIR情報につきましては、
当社のホームページ「IR情報」を
ご参照ください。

<http://www.seiko-co.com/>



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



証券コード：6286

第118期 株主通信

2019年4月1日 ▶ 2020年3月31日

あなたのそばに 静甲グループ

毎日の暮らしからものづくりの現場まで、あなたとつながる静甲です



INDEX

静甲グループの事業領域……………	02	連結財務諸表……………	07
ごあいさつ……………	03	トピックス……………	09
財務ハイライト……………	04	会社概要／株式の状況……………	10
事業別の概況……………	05		

産業機械事業

包装機械等の製造販売、修理・改造



電機機器事業

FA機器・空調機器・冷凍機器等電機機器の販売及び空調設備設置工事



不動産等賃貸事業

駐車場経営及び貸自動車事業等

冷間鍛造事業

冷間鍛造製品の製造販売

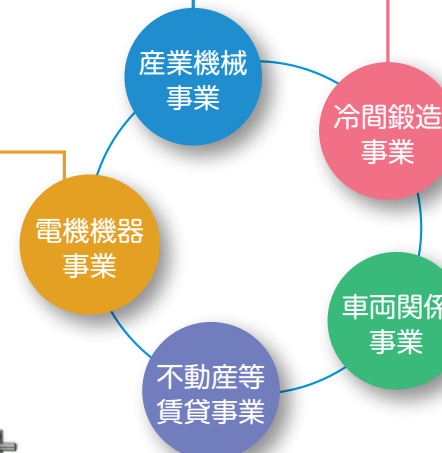


車両関係事業

車両及びその関連商品の販売



スバル レヴォーグ
※写真はプロトタイプとなります



グループ会社

- 日本機械商事株式会社(連結子会社)
包装機械の販売
- 株式会社エコノス・ジャパン(連結子会社)
殺菌装置、食品加工機械等の製造販売
- 静岡バイオ株式会社(連結子会社)
ボルボ車の販売・修理
- 株式会社PUREST(連結子会社)
ポルシェ車の販売・修理
- 静岡スバル自動車株式会社(連結子会社)
スバル車の販売・修理
- 静岡自動車株式会社(連結子会社)
車両レンタル・リース業、ガレージ業
- 株式会社ビルメンテ
- エススタッフサービス株式会社

株主の皆さまには平素より格別のご高配を賜りありがたく厚くお礼申し上げます。
さて、当社第118期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）の株主通信をお届けするにあたり、ごあいさつ申し上げます。

当期の業績について

当連結会計年度におけるわが国の経済は、米中貿易摩擦や中国の景気減速、英国のEU離脱問題など海外における政治の動向が不安定な状況下で、第3四半期までは雇用・所得環境の改善が続き、緩やかな回復基調で推移しました。一方、第4四半期に顕在化した新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う世界経済の減速により、景気の先行きは『100年に一度』といわれたリーマン・ショック以上の影響が予想されております。このような経済環境のなか、当社グループにおきましては、「顧客対応力の充実を図る」を方針として掲げ、「人づくり」「仕組みづくり」「ものづくり」を重点課題として定め、各事業において施策を推進しております。当連結会計年度の当社グループの売上高は、電機機器事業及び車両関係事業は前年同期の実績を上回ったものの、産業機械事業及び冷間鍛造事業は前年同期の実績を下回りました。これらの結果、売上高は、前年同期比0.3%減の333億2千8百万円となりました。利益面では、営業利益は前年同期比29.2%減の3億9千9百万円、経常利益は前年同期比22.2%減の4億8千5百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前年同期比29.4%減の2億6千8百万円となりました。当期の期末配当金につきましては、1株につき8円として、先に実施いたしました中間配当金と合計した年間の支払配当金は1株につき21円とさせていただきます。

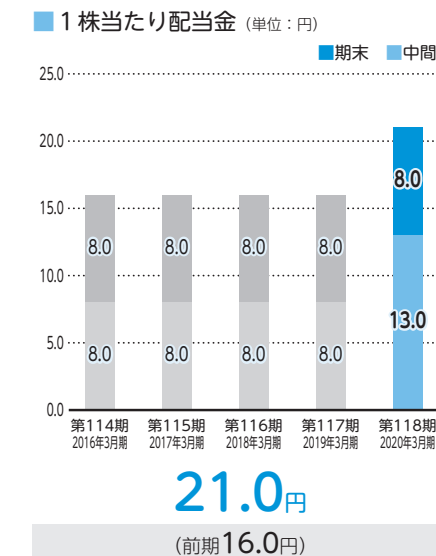
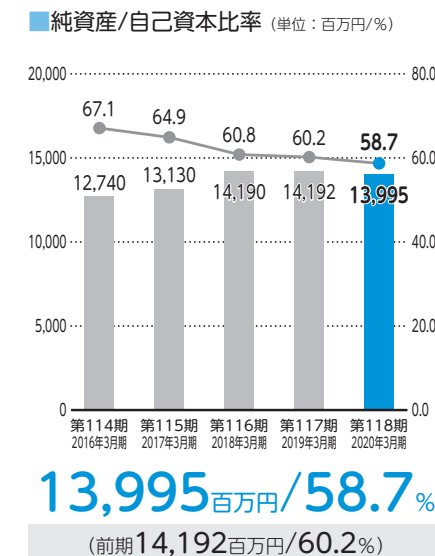
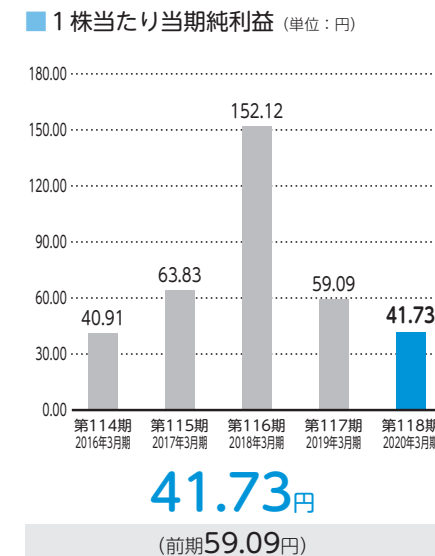
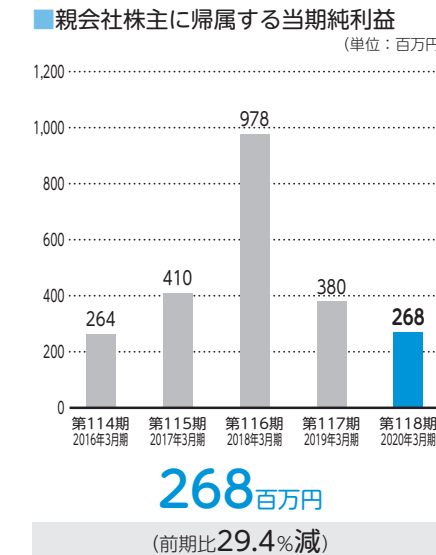
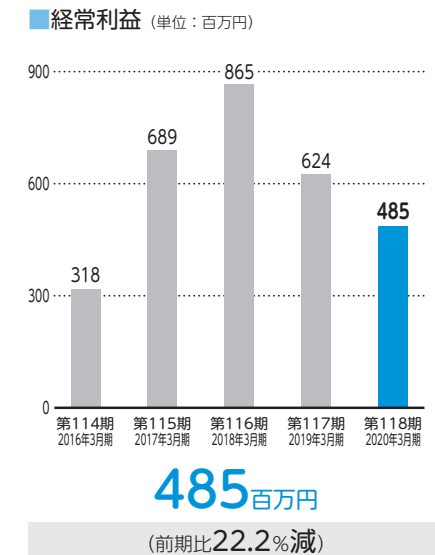
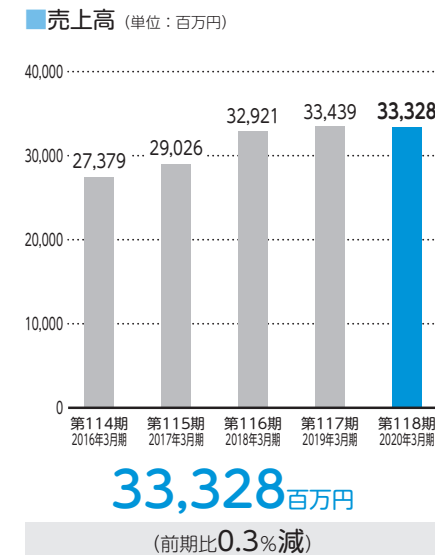
来期の見通しについて

今後の日本経済につきましては、世界的な新型コロナウイルス感染症の感染拡大とそれに伴う影響が長期化・深刻化することが確実視されます。当社グループにおきましては、IT化による効率的な受注活動により、当連結会計年度を上回る見込みがありますが、新型コロナウイルス感染症の影響が全く不透明でありますので、今後の市況・経済動向次第で大きく変動することが予想されます。このような状況の中、現時点では不確定要素が多いため、2021年3月期の連結業績予想を「未定」とさせていただきます。2021年3月期の連結業績予想について適正かつ合理的な算定が可能になりましたら速やかに開示いたします。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2020年6月

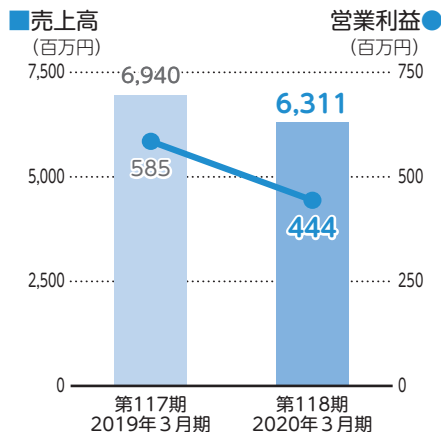
取締役社長 鈴木恵子



産業機械事業

売上高
6,311百万円
(前期比9.1%減)

営業利益
444百万円
(前期比24.0%減)

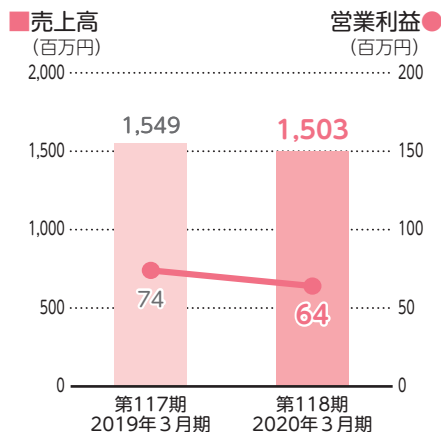


概況
包装機械は、化粧品・玩具レタリー関係において新規充填ラインの売上が堅調に推移しました。一方、一部の大型ラインの売上が来期に繰越しになりました。

冷間鍛造事業

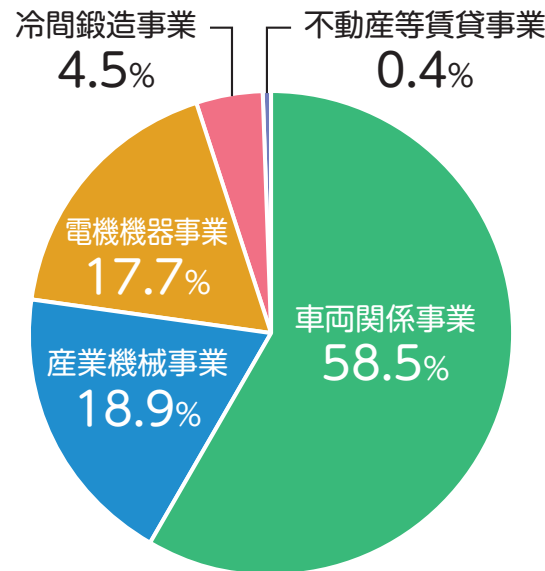
売上高
1,503百万円
(前期比3.0%減)

営業利益
64百万円
(前期比13.4%減)



概況
冷間鍛造事業では、期の前半に米中貿易摩擦や中国市場低迷の影響を受け、需要が減少しました。自動車部品は期末にかけて需要が回復したため、前年同期の実績を上回りました。電動工具部品も期の後半に国内向けの新規製品が量産開始となったことを受け前年同期並みの実績となりました。一方、事務機・産業機械部品は低い水準で推移しました。

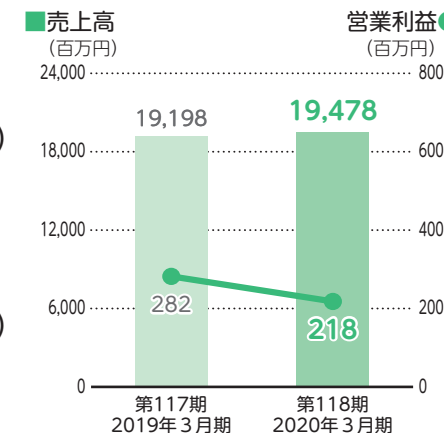
売上高合計
33,328百万円



車両関係事業

売上高
19,478百万円
(前期比1.5%増)

営業利益
218百万円
(前期比22.7%減)

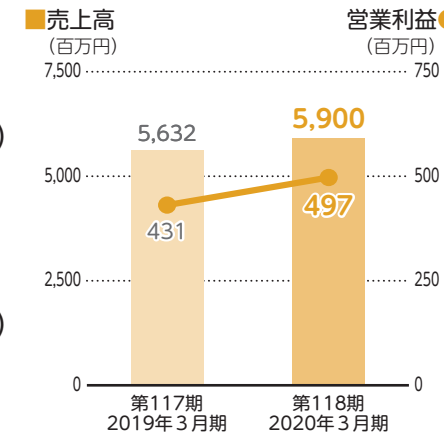


概況
新車販売は、創業60年を記念した特別価格モデルの設定や、キャッシュバックキャンペーンの展開に取り組みましたが、新型車の投入がなかったことに加え、消費税増税、台風被害によるメーカーの生産停止などの影響を受け、前年同期の実績を下回りました。一方、中古車販売、輸入車販売、サービス部門は、堅調に推移し、前年同期の実績を上回りました。

電機機器事業

売上高
5,900百万円
(前期比4.8%増)

営業利益
497百万円
(前期比15.4%増)



概況
主力のF A関連機器は、静岡県内製造業の需要は堅調に推移しましたが、システム案件の売上が伸び悩んだことから前年同期の実績を下回りました。また、設備機器も前年同期の実績を下回りました。一方、空調設備工事、空調機器用部材、冷熱機器は需要が堅調に推移したため、前年同期の実績を上回りました。

不動産等賃貸事業

売上高
133百万円 (前期比13.6%増)

営業利益
23百万円 (前期比41.9%減)

連結貸借対照表

	当 期 2020年3月31日現在	前 期 2019年3月31日現在
資産の部		
流動資産	12,378,317	12,104,456
現金及び預金	4,658,105	4,979,715
受取手形及び売掛金	3,944,581	4,092,405
たな卸資産	3,086,524	2,662,123
その他	708,019	388,714
貸倒引当金	△ 18,913	△ 18,501
固定資産	11,460,709	11,458,517
有形固定資産	8,882,939	8,484,221
建物及び構築物	3,889,500	3,596,712
土地	3,358,323	3,358,323
その他	1,635,115	1,529,186
無形固定資産	208,509	169,203
投資その他の資産	2,369,260	2,805,092
投資有価証券	1,857,151	2,353,419
その他	521,469	456,921
貸倒引当金	△ 9,360	△ 5,250
資産合計	23,839,026	23,562,973

(単位：千円)

	当 期 2020年3月31日現在	前 期 2019年3月31日現在
負債の部		
流動負債	8,017,429	7,455,740
支払手形及び買掛金	3,092,620	3,418,166
その他	4,924,809	4,037,574
固定負債	1,826,083	1,914,718
負債合計	9,843,513	9,370,458
純資産の部		
株主資本	13,370,934	13,237,581
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,151,288	3,151,285
利益剰余金	10,148,239	10,014,927
自己株式	△ 28,593	△ 28,631
その他の包括利益累計額	624,578	954,933
その他有価証券評価差額金	624,578	954,933
純資産合計	13,995,513	14,192,514
負債及び純資産合計	23,839,026	23,562,973

連結損益計算書

	当 期 2019年4月 1日～ 2020年3月31日	前 期 2018年4月 1日～ 2019年3月31日
売上高	33,328,140	33,439,348
売上原価	26,806,127	27,063,002
販売費及び一般管理費	6,122,380	5,812,004
営業利益	399,632	564,340
営業外収益	147,187	131,638
営業外費用	60,862	71,024
経常利益	485,958	624,954
特別利益	2,701	32,114
特別損失	30,500	66,520
税金等調整前当期純利益	458,159	590,548
法人税、住民税及び事業税	235,209	195,793
法人税等調整額	△ 45,409	6,867
当期純利益	268,359	387,887
非支配株主に帰属する当期純利益	—	7,874
親会社株主に帰属する当期純利益	268,359	380,013

(単位：千円)

連結キャッシュ・フロー計算書

	当 期 2019年4月 1日～ 2020年3月31日	前 期 2018年4月 1日～ 2019年3月31日
営業活動による キャッシュ・フロー	1,106,029	2,758,736
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 1,759,222	△ 1,299,732
財務活動による キャッシュ・フロー	399,543	△ 219,950
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	△ 253,648	1,239,053
現金及び現金同等物の 期首残高	4,788,947	3,549,893
現金及び現金同等物の 期末残高	4,535,298	4,788,947

(単位：千円)

◎ホームページのご案内◎

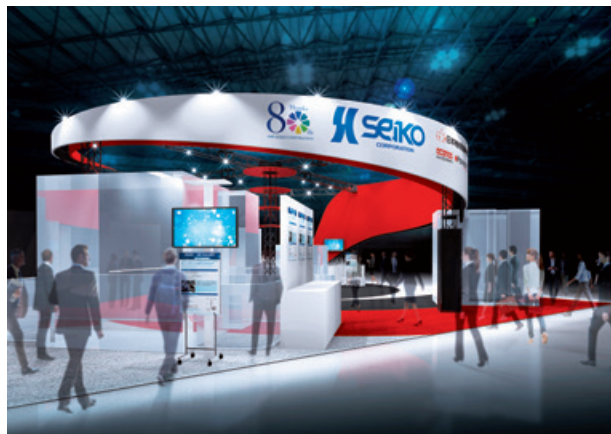
最新のIR情報につきましては、当社のホームページ「IR情報」をご参照ください。

<http://www.seiko-co.com/>



JAPAN PACK 2019（日本包装産業展）に出展（産業機械事業）

当社は2019年10月29日～11月1日に幕張メッセにて開催されたJAPAN PACK 2019に出展いたしました。「ほっと。テクノロジーずらっと！ラインナップ」をテーマに、ロータリー式充填キャッパーや充填巻締機など、お客さまの様々なニーズにマッチする機械を展示しました。また、機械をインターネットに接続・連携させるIoT機能のご紹介や、保守メンテナンス相談コーナーでは機械点検等のご案内に加えて、クラウドを利用した保守メンテナンス情報共有システムの展示など、生産性向上のための予防保全に関するご提案を行いました。



ポルシェ初のフル電動スポーツカー「タイカン」(車両関係事業)

「なぜ電気なのか？」

真のスポーツカーをさらに進化させるため、ポルシェが出したひとつの答えが「タイカン」です。

新しい時代を象徴するエクステリアデザイン、知的かつ洗練された先進的インテリア、エレクトリックサウンドが奏でる未体験の加速音、異次元のドライブフィール。

全く新しい体験でありながら、そのどれもが「ポルシェの魂」を宿しています。

世界にただ一つの未知なる喜びがここにあります。

タイカンは連結子会社である株式会社PURESTにて予約受付中です。



会社概要

(2020年3月31日現在)

社名	静甲株式会社 (SEIKO CORPORATION)
本社所在地	静岡県静岡市清水区天神二丁目8番1号
設立	1939年(昭和14年)5月18日
資本金	1億円
従業員数	372名

役員

(2020年6月26日現在)

代表取締役 取締役社長	鈴木 恵子
代表取締役 専務取締役	鈴木 武夫
取締役	大石 透
取締役	鈴木 康之
取締役	山下 一弘
取締役	鈴木 浩之
取締役	伏見 民生
取締役	鈴木 孝典
社外取締役	小林 和仁
常勤監査役	櫻井 嘉夫
社外監査役	戸塚 伸久
社外監査役	大津 善敬
社外監査役	山口 貴史

株式の状況

(2020年3月31日現在)

発行可能株式総数	19,200,000株
発行済株式総数 (自己株式52,434株を除く)	6,430,889株
株主数	820名

大株主(上位10名)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
鈴与ホールディングス株式会社	1,832,260	28.49
鈴木恵子	645,870	10.04
有限会社ティエムケイ	617,600	9.60
鈴木美代	340,500	5.29
株式会社静岡銀行	311,500	4.84
株式会社清水銀行	309,290	4.81
清水食品株式会社	204,000	3.17
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	135,100	2.10
静甲従業員持株会	125,100	1.95
鈴与自動車運送株式会社	104,000	1.62

(注) 持株比率は自己株式(52,434株)を控除して計算しております。